

# ジオの 報告会 2020

入場無料

令和2年  
**2月23日(日)**  
10:00~16:30

岡山国際交流センター  
2階 国際会議場 岡山市北区奉還町 2-2-1  
電話 086-256-2905

主催：NPO 法人地球年代学ネットワーク (jGnet)  
岡山県備前県民局地域づくり推進課

## 第一部 事業報告とジオの活動紹介 (10:00~12:00)

- ★ 開会のあいさつ「吉備高原の安定性の科学的根拠」  
板谷 徹丸 (jGnet 理事長)
- ★ 事業報告「ジオの魅力を知り体験する協働事業の推進」  
竹下 浩征 (jGnet 事務局長)
- ★ ジオの活動紹介
  - (1) 鈴木和博記念助成事業表彰式 受賞者：定金 司郎 氏
  - (2) ポスター発表コアタイム (ポスターは第二部終了まで掲示します)  
改訂岡山県内地質図, 海ごみ, 出前授業, ジオパーク構想, 重ね岩など

“ジオの魅力さがし”  
2年間の成果のすべてを  
ここに公開します。  
乞うご期待!

## 第二部 記念講演とワークショップ (13:00~16:30)

- ★ 記念講演「カルデラ学の進歩：日本列島における白亜紀 - 古第三紀の例」  
今岡 照喜 (山口大学名誉教授 / jGnet 正会員)
- ★ ワークショップ「自慢のジオを見つけよう」  
ファシリテーター 先山 徹 (jGnet ジオパークマネジャー)
- ★ 閉会のあいさつ「熊山を歩く」  
乙藤 洋一郎 (jGnet 地球史研究所所長)



事前のお申し込みがなくても参加いただけますが、当日の参加人数の把握のためにご協力をお願いします  
以下のQRコードか、<http://bit.ly/2QCjcpe> よりご登録ください

※お名前 (代表者)・参加人数・ご連絡先を jGnet 事務局まで直接ご連絡頂いても構いません



お問い合わせ先  
NPO法人地球年代学ネットワーク (jGnet)・事務局



☎ 086-201-3131 FAX 086-201-3132  
E-mail office@jgnet.org

ジオとは“大地”のことです。地球年代学ネットワークと備前県民局地域づくり推進課はこの2年間、吉井川流域を対象としたジオパーク構想の実現を目指して、備前地域のジオとそこで育まれた歴史、文化、食などをより良く知り、学び、考えるための活動を行ってきました。ここではその成果を報告すると共に、本事業の推進にご協力をいただいた地元の皆様との協働活動も紹介します。

## 鈴木和博記念助成事業表彰

本事業は、NPO 法人地球年代学ネットワーク（略称:jGnet）の設立発起人であった故鈴木和博氏の功績を讃えるとともにその意志を引き継ぐため、地球惑星科学とその関連分野において多大な功績を挙げられた個人及び団体を顕彰し、その活動の一部を助成するものです。

鈴木和博（すずきかずひろ）氏（1947-2016）は、名古屋大学年代測定総合研究センター長を長年務めるとともに、日本における年代測定学の発展に多大な貢献をされました。特に、鈴木氏が開発した電子線微小部化学分析装置を駆使した年代測定法（CHIME法）は、爆発的に全世界に普及し、地球惑星科学を大きく進展させました。この画期的な業績に対して、日本地質学会賞と日本地球化学会賞が授与されました。名古屋大学退官後、NPO 法人地球年代学ネットワークの設立発起人となり、その活動拠点として廃校となった学校校舎の活用を提案するなど、現在の地球史研究所（赤磐市）設立へ至る道筋を付けられました。しかし、残念ながら、2016年初秋、その地球史研究所の開設を待たずに突然逝去されました。まだまだ活躍が期待される中でのご逝去はとても残念なことでした。

### 第1回受賞者



定金 司郎 氏

定金司郎（さだかねしろう）氏は、岡山大学教育学部入学後、同理学部助手（当時）の光野千春氏に師事し、地質学を学ばれました。大学卒業後は中学校教諭となり、以後、中学校および小学校の教頭、校長を歴任し、長年に亘って、岡山県の教育に貢献されました。定金氏は教職を退かれた後、平成10年より岡山県内全域の5万分の1地質図作成事業に参画され、その調査研究を担当されました。平成21年2月に完成した「岡山県地質図・同説明書」（岡山県全域／21図幅）は、一般公開され、岡山県の地域地質学のレベルの高さを世に知らしめました。定金氏は、現在、「岡山県地質図・同説明書」改訂版の完成を目指して精力的に活動されています。ここに、定金司郎氏のこれまでの多年の功績を顕彰し、研究活動の一部を助成します。

## 記念講演



今岡 照喜 氏

今岡 照喜（いまおかてるよし）氏  
「カルデラ学の進歩：日本列島における白亜紀-古第三紀の例」  
【プロフィール】1952年兵庫県生まれ。山口大学名誉教授。山口地学会会長。専門は地質学・岩石学で、「西南日本の白亜紀-新第三紀マグマ活動とテクトニクス」を研究してきた。現在、山口大学理学部で「地学概論」、「火山学」などを講義。「ながと観光文化セミナー」および「萩ジオアカデミー」講師。著書に「島根県の地質」、「山口県の岩石図鑑」など多数。

## 「ジオの協働活動」ポスター発表（予定）

- 改訂岡山県内5万分の1地質図・同説明書
- 瀬戸内海の高み問題
- ジオの魅力を感じ体験する協働事業（報告）
- 吉備高原の安定性の科学的根拠
- 地球史研究所による出前授業の記録
- 吉井川ジオパーク構想
- 「地質学」の起源について
- 湯郷温泉「重ね岩」の科学的考察
- その他
  - ・ポスターのタイトルは当日変更される場合があります
  - ・ポスターは第一部開始から第二部終了まで掲示します

## NPO 法人地球年代学ネットワークは地球惑星科学の研究と普及活動と人材育成を行なっています

### 教育・研究・サービスの連携協定

- (1) ベトナム石油大学（ベトナム：2015年7月）
- (2) 財団法人資源産業研究院（韓国：2015年8月）
- (3) ベトナム地球科学鉱物資源研究所 AMR（ベトナム：2016年1月）
- (4) 赤磐市（岡山県：2016年5月）

会員登録は公式 web サイト（<http://jgnet.org>）からお願いします。

### 入会金と年会費

公式 web サイト（<http://jgnet.org>）にてお受けいたします。

- 「新規」の方は会員登録ページから
- 「登録済み」の方は【会員ログイン】からクレジットカードが銀行振込のいずれかでお支払いください。

	入会金	年会費
正会員	8,000円	12,000円
正会員（学生）	0円	12,000円
賛助会員（1口）	0円	50,000円

個人の賛助会員は1口以上、団体の賛助会員は2口以上

### 寄附金

webサイトの【寄附のお願い】から納付いただけます。1口3,000円です。クレジットカードと銀行振込のいずれかをご利用ください。

### これまでの主な活動

- 2014年 日本地球惑星科学連合2014年大会（横浜市）出展  
ベトナムと韓国の若手研究者への年代測定技術指導開始
- 2015年 日本地球惑星科学連合2015年大会（幕張メッセ）出展  
国際会議「変成岩と変成作用：将来の展望」後援
- 2016年 技術指導（IMER・東北大学・福岡大学・ハノイ鉱山地質大学）  
赤磐市と研究教育連携協定締結  
赤磐市にて地質学講座主催及び出前授業（城南小学校・高陽中学校）
- 2017年 第18回おかやま信金ビジネス交流会（岡山市）出展  
マツダ財団事業助成研究「赤磐市を地球科学する」（代表：乙藤）  
中教研赤磐・加賀支部理科部会「2017年度夏季地質巡検」共催  
岡山県課題解決支援プロジェクト（ジオパーク活用等による観光地域づくり）協議会  
地球史研究所（乙藤所長）設立記念オープンنگフェスタ in 吉井及び国際会議 in 岡山  
日本地質学会愛媛大会 TS「変動帯日本列島内安定陸塊の探査」後援
- 2018年 備前県民協働事業「ジオの魅力を感じ体験する協働事業の推進」  
岡山県課題解決支援プロジェクト協議会（吉井川流域ジオサイト調査）  
地球史研究所展示パネル制作委託業務受注（赤磐市）  
教育支援活動（奈義町教育委員会・城南小学校）、講演活動（鳥取地学会・桜が丘老人クラブ・鏡野町・日本振興会・信州大学・西原ふれあいサロン・ワンダーシップ）  
及び研究会（総合教育センター・小教研赤磐加賀支部・プロジェクトA他）
- 2019年 備前県民局協働事業「ジオの魅力を感じ体験する協働事業の推進」  
キリンビール岡山工場共催「小さなジオの科学体験」  
吉井川流域地質資源活用推進協議会委託事業「吉井川流域ジオサイト見学ツアー」  
ジオトピア活動（jGnet・赤磐市地域おこし協力隊・地球分室）

### お問い合わせ



NPO 法人地球年代学ネットワーク・事務局 地球史研究所 (Institute of GeoHistory)  
〒703-8252 岡山県岡山市中区中島2番地5 〒701-2503 岡山県赤磐市周匝1599  
TEL 086-201-3131 FAX 086-201-3132 TEL 086-956-3538 FAX 086-956-3539  
E-mail office@jgnet.org